



6月24日 西水沼天満宮のあじさい
園部達也氏(ハツ木)撮影

No. 169 

2018年8月1日発行

議会だより

はが

6月議会定例会

定例会の概要	2~3
一般質問	4~6
聲<こえ>私のいいたいこと	7
議会日誌・編集室	8

の 要
例 会
定 概

平成30年第2回芳賀町議会定例会が6月1日から7日までの7日間の会期で開かれました。
初日の6月1日は、町長から提出された議案の提案理由の説明を受けた後、承認、同意案件の採決を行いました。
一般質問は、6月5日に行い、2人の議員が町政について質問しました。
最終日の6月7日には、議案の内容についての質疑を行い、全議案を原案どおり可決しました。
また、総務・教育民生・産業建設常任委員会から申し出のあった閉会中の継続調査を議決により許可することとし、定例会を閉会しました。

平成30年第2回芳賀町議会定例会提出議案

選任同意

□芳賀町固定資産評価審査委員会委員の選任について

平成30年6月30日付けで任期満了となる芳賀町固定資産評価審査委員会委員の飯塚表男氏（西高橋）が、引き続き最適任者として議員全員の同意により選任されました。



▲飯塚表男氏

承認

□専決処分の承認を求める

ことについて（芳賀町税法例等の一部改正）

地方税法等の一部改正に伴い、①給与所得控除、公的年金控除の一部を基礎控除に振り替える②土地に関する固定資産税の負担調整に係る特例措置を更に3年延長し、平成32年度までとする③たばこ税の税率を平成30年10月1日から平成33年10月1日まで段階的に引き上げるもの。
（質疑・討論なし、原案承認）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町国民健康保険条例の一部改正）

地方税法施行令の一部が改正されたことに伴い、低

所得者の国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、国保税の5割・2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の引き上げを行うもの。

（質疑・討論なし、原案承認）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町都市計画条例の一部改正）

①バリアフリー改修が行われた劇場や音楽堂等に係る固定資産税を軽減する特例が創設され、改修工事が完了した翌年度から、2ヵ年分の固定資産税を3分の1の額に軽減する②土地、家屋に関する都市計画税の負担調整に係る特例措置を更に3年延長し、平成32年

度までとするもの。

（質疑・討論なし、原案承認）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について）

□専決処分の承認を求めることについて（芳賀町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準等を定める条例の一部改正について）

報告

□専決処分の報告について（工事請負契約の変更）

平成29年度芳賀高跡地整備事業道路整備工事の契約金額の変更について報告するもの。内容は、区画道路の



平成30年度一般会計補正予算、

路面排水処理における側溝の変更や配管等埋設物の撤去処分及び土の入れ替えを行ったことなどによる金額の増額。

〔質疑〕 増淵さつき議員

〔繰越明許費繰越計算書の報告について(平成29年度芳賀町一般会計)〕

〔繰越明許費繰越計算書の報告について(平成29年度芳賀町宅地造成費用特別会計)〕

平成30年第1回芳賀町議会定例会において議決された芳賀町一般会計補正予算第5号による繰越明許費4件と、芳賀町宅地造成事業特別会計補正予算第1号による繰越明許費1件を平成30年度に繰り越したものの。(質疑なし)

〔公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提案について〕

〔芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について〕

地方自治法第243条の3第2項の規定による両法人の経営状況の説明のため、同法施行令第173条第1項の規定に基づき、平成30

年度の事業計画及び予算を報告するもの。

〔質疑〕 小林一男議員、増淵さつき議員、水沼孝夫議員

条例改正

〔芳賀町税条例の一部改正について〕

生産性向上特別措置法の規定により、導入促進基本計画に基づき行われた中小企業の一定の設備投資について、固定資産税を2分の1からゼロの間で、割合を軽

減できる3年間の時限的な特例措置が創設され、中小企業の設備投資を後押しするため、町税条例において新たに取得した償却資産に係る固定資産税について特例割合をゼロと定めるもの。(質疑・討論なし、原案可決)

〔芳賀町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に

関する基準を定める条例の一部改正について〕

施行に伴い、①教員免許を所有することを明確にする②放課後児童健全育成事業において、5年以上の実務経験があり、かつ町長が適当と認めたものを対象者として追加するもの。

〔質疑〕 増淵さつき議員(討論なし、原案可決)

補正予算

〔平成30年度芳賀町一般会計補正予算(第1号)〕

総額に28億15万1千円を追加し、予算総額を74億

78億15万1千円とするもの。

〔質疑〕 増淵さつき議員(討論なし、原案可決)

〔平成30年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第1号)〕

保険事業勘定の総額に17億766千円を追加し、予算総額を14億7847万6千円とするもの。(質疑・討論なし、原案可決)

■平成30年度一般会計補正予算(第1号)の歳入歳出歳入

項目	補正額
県支出金	851万1千円
諸収入	1,710万円
繰越金	254万円

歳出

項目	補正額
総務費	219万2千円
民生費	34万8千円
農林水産業費	851万1千円
教育費	1,710万円

委員会活動

議会閉会中の所管事務調査

常任委員会は、所管する町の事務について自主的に調査を行う権限を有しており、これを「所管事務調査」といいます。総務・教育民生・産業建設常任委員会は、議会最終日の6月7日に閉会中の所管事務調査について議長に申し出し、議決により許可されました。各常任委員会は次のテーマについて調査を行い、12月定例会で調査結果を報告する予定です。

◎総務常任委員会
「芳賀チャンネルの運営方法について」

◎教育民生常任委員会
「シティズンシップ(市民性)教育とICTを活用したスマート教育について」
「介護予防について」

◎産業建設常任委員会
「遊水地の有効活用について」

ここが聞きたい 2人の議員が一般質問

一般
質問

第5日目に一般質問が行われ、2人の議員が町政について質問しました。



北條 勲 議員 (5ページ)

- ① 芳賀町民の歌について
- ② 廃プラ等の処理について
- ③ 用地購入について
- ④ レンタサイクルについて



増渕 さつき 議員 (6ページ)

- ① 町の男女共同参画施策について
- ② 放課後子ども健全育成事業について

一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。

〈次回の定例会は9月4日からの予定です〉

みんなで議会を傍聴しましょう

議会は、はがチャンネルでも放送します。

— 放映時間 —

会議当日	午後8時から
再放送	翌日の午後2時から



北條 勲 議員

一 般 質 問

芳賀町民の歌について

問 町民の歌を芳賀チャンネルや情報無線でもっとPRできないか。

答 町長 郷土愛等を育てていく上でも町民の歌を歌うことは効果があると考えます。

廃プラの処理は

問 回収した廃プラは中国で汚染悪化対策として輸入禁止され、日本では行き場がなく問題である。町に影響

答 町長 回収した廃プラを再生化するため影響ありません。



用地購入について

問 LRT・産業団地拡張・北部第2地区ほ場整備の1平方メートル当たり単価の算出方法は。

答 町長 LRTと産業団地拡張は今後、不動産鑑定評価を行い決定します。北部第2地区ほ場整備は芳賀町用地取得等検討委員会設置規程に基づき設置

レンタサイクルについて

問 購入先は。

答 町長 株式会社カシマ真岡店です。

問 12月補正で54万円計上し、18万円の残金があります。予算の取り方は。

答 商工観光課長 予算はメーカーの

された、用地取得等検討委員会において取得単価を検討し、単価決定の適正化を図っていきます。

問 北部土地改良だけ鑑定評価を入れない理由は。

答 都市計画課長 従来から町が標準的な単価を設定し条件に

タログ表示で計上しています。実際の契約については見積の値段が安く、金額が下がったということでご理解いただければと思います。



応じ、増減するやり方です。現時点では鑑定評価を入れる予定はありません。

一般質問



増洲 さつき 議員

町の男女共同参画社会への進捗状況は？



問 男女共同参画社会の実現に向け法整備が進む中、町の計画や行動計画の進捗状況をお聞きする。

答 町長 ④女性を対象とする「創業支援」

①第2期芳賀町男女共同参画計画や女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画の成果指標・数値目標の進捗状況
②本年の新規採用や人事異動における男女共同参画の視点
③役場内でのセクハラ対策

④女性を対象とする「創業支援」等への女性委員の割合について、目標50%に対して最新で31.7%。県平均の28.3%を上回っています。目標に近づきよう更なる啓発をします。管理的地位の女性職員の割合は目標25%に対し最新12.5%。今後、目標達成に向けて努めていきます。
②結果的に本年新規採用者は男性のみとなり

ましたが、今後も女性職員の登用を積極的に進めていきます。
③平成20年8月1日に策定した「芳賀町職員のハラスメントの防止等に関する規程」により対応します。

④創業支援のあり方について商工会などと歩調を合わせていきます。
問 来年10月に佐野市で開催される「日本女性会議」について、町として参加する予定

学童保育事業の充実のために！

問 学童保育事業の充実の観点から小学校併設以外の学童クラブへの通所時の安全確保の状況は。

をし、事故防止に努めています。

答 教育長 東小学校区は、学校から徒歩で通所しており、学童の指導員が見守りをしています。北小学校区のおひさまクラブでは、できる限りスクールバスで通所させますが、一斉下校時のように徒歩で通所する場合は指導員が県道横断の支援

問 生涯学習センター設置の「おひさまクラブ」について北小学校内に設置する考えはないか。
答 教育長 現在のところ、運営上問題はなく検討はしていません。
問 生涯学習センター自体の利用度が狭まっていることと、学童保育の登録数も増え



▲生涯学習センター内学童クラブ

ている状況を踏まえて、学校内設置の学童保育の整備をどう考えるか。
答 副町長 現状として小学校の敷地内に学童保育の施設がつくれるかという大変厳しい問題があります。が、事情を考慮し総合的な検討課題としてはとらえています。



小松恵美子さん
(祖母井)

芳賀町

芳賀町の発展には、さまざまな希望と未来に向けた取り組みが必要になってきます。地域のコミュニティは少子高齢化により、小規模化されてきています。そのような中、若い世代が町の取り組みに直接参加できるようなシステムを構築し、参加型のまちづくりがされていくと良いと思います。

また、誰でも利用できる町内を定期巡回するマイクロバスがあるといいと思います。現在、町内の施設を利用している方は一部だと思われますが、利便性が高まることにより気軽に立ち寄り、多くの人が利用できるようになると思います。そして、このバスとLRTを乗り継ぎ、遠くまで移動可能にしたいものです。将来LRTが真岡鐵道の駅につながり、通勤、通学、観光、企業の足となり芳賀町の活力ある未来につながるよう期待します。



久郷 佑佳さん
(ハツ木)

おかげさまで1周年

ハツ木の丘ガーデンシティ内に洋菓子店「パティスリーアルエット」を開店し、おかげさまで間もなく1年が経とうとしています。

芳賀町は住民の方々の人柄が温かく、農産物も豊富でとても住みやすい町です。

団地内も新住宅が続々と建ち、若い世代が増えてきました。新しく人間関係を築くことに戸惑いを感じるという声もたまに耳にします。同じ年頃の子を持つお母さんたちが、子連れで気軽に入れるカフェや室内で子どもを遊ばせられる施設やイベントがあれば自然とその中で新しい関係性が築きやすくなると思います。「芳賀町は子育てしやすい町」というアピールが町の活性化に繋がっていくと思います。

これからは店内でも町の特産品を使用した商品開発に力を入れ、地域の方々が足を運びやすい店づくりで、町の発展に貢献できるよう自分なりに努力していきたいです。



塩澤 尚さん
(東高橋)

芳賀町の農業

私は、現在イチゴを栽培しています。よく実ったイチゴは格別においしいです。栃木県産イチゴは、先人たちの苦勞と努力により、イチゴ販売額24年連続全国1位になることができました。

しかし、近年の地球温暖化に伴う豪雨、大雪、記録的な猛暑などの異常気象によって、農作物は甚大な被害を受けています。

農家個人の努力にも限界があります。町の農業を守るためには、充実した補助金などの行政の支援が必要不可欠だと思います。

自然に恵まれた芳賀町が、より魅力的で働くことに心配のない町になってほしいです。

議会日誌

5月

- 8日・芳賀地区広域行政事務組合臨時会
- 9日・町政懇談会
- 14日・千葉県東庄町議会視察受入
- 15日・町シニアクラブ総会
- 16日・小学生陸上記録会
- 17日・町自治会連合会総会
- 18日・真岡地区防犯協会総会
・暴力団追放対策協議会総会
- 19日・地域公民館長連絡協議会総会
- 21日・例月現金出納検査
・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 23日・町女性団体連絡協議会総会
・町工業団地連絡協議会総会
- 24日・議会運営委員会
・議会広報常任委員会
・町商工会総会
・ボランティアセンターはが総会
- 25日・真岡線愛護会総会
・真岡線SL運行協議会総会
・町観光協会総会
- 27日・B&G海洋センター 20周年式典
- 28日・LRT起工式
・全国町村議会議長会正副議長研修会(～29日)
- 30日・町建設業協会総会
- 31日・町農業公社理事会

6月

- 1日・第2回芳賀町議会定例会(～7日)
- 6日・下野新聞社創立140周年記念式典
- 8日・真岡法人会芳賀支部総会
・芳賀郡市町議会議長会定例会
- 10日・町消防団夏季点検及びポンプ車操法競技会
- 14日・町グランドゴルフ交流大会
・町シルバー人材センター総会
- 19日・県町村議会議、研修会
- 20日・例月現金出納検査
・芳賀中部上水道企業団決算審査、例月検査
・芳賀地区広域行政事務組合出納検査
- 22日・町農業公社評議員会
・芳賀地区広域行政事務組合臨時会
- 25日・芳賀中部環境衛生事務組合臨時会
- 26日・町PTA連絡協議会総会

7月

- 1日・県消防協会芳賀支部消防操法大会
- 3日・群馬県吉岡町議会行政視察受入
- 13日・教育民生常任委員会
・議会広報常任委員会
- 19日・芳賀北部広域行政推進協議会
・宇都宮茂木線建設期成同盟会総会
- 20日・例月現金出納検査
・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
・議会広報常任委員会
- 23日・県土整備委員会
- 28日・而今荘地域交流納涼盆踊り大会

謹告

芳賀町議会議員は、公職
選挙法の趣旨を踏まえ、
申し合わせにより初盆の
ご挨拶は自粛しています。
町民の皆様のご理解を
お願い申し上げます。



編集室

次世代型路面電車(LRT)事業について、LRT軌道工事施工認可、県の都市計画事業認可を受け5月28日JR宇都宮駅東口において、起工式が行われました。

いよいよ、待ちに待ったLRT事業の本格的着工の運びとなり、2022年春の開業に大きく前進しました。

これにより、県央の人の流れが変化し、芳賀町も大きな人の

流れを生じ、芳賀町の活性化が図られることでしょう。また、芳賀町工業団地管理センター前にLRTトランジットセンターの整備が予定されており、周辺の環境も変化し、デマンド交通等との併用による高齢化社会に対応した公共交通網となることを期待します。

(委員 岡田年弘)

■議会広報常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 小林 俊夫 |
| 副委員長 | 大根田 弘 |
| 委員 | 岡田 年弘 |
| 委員 | 石川 保 |
| 委員 | 北條 勲 |



▲LRT事業着工の様子(宇都宮駅東口)